

東京国立博物館 ニュース

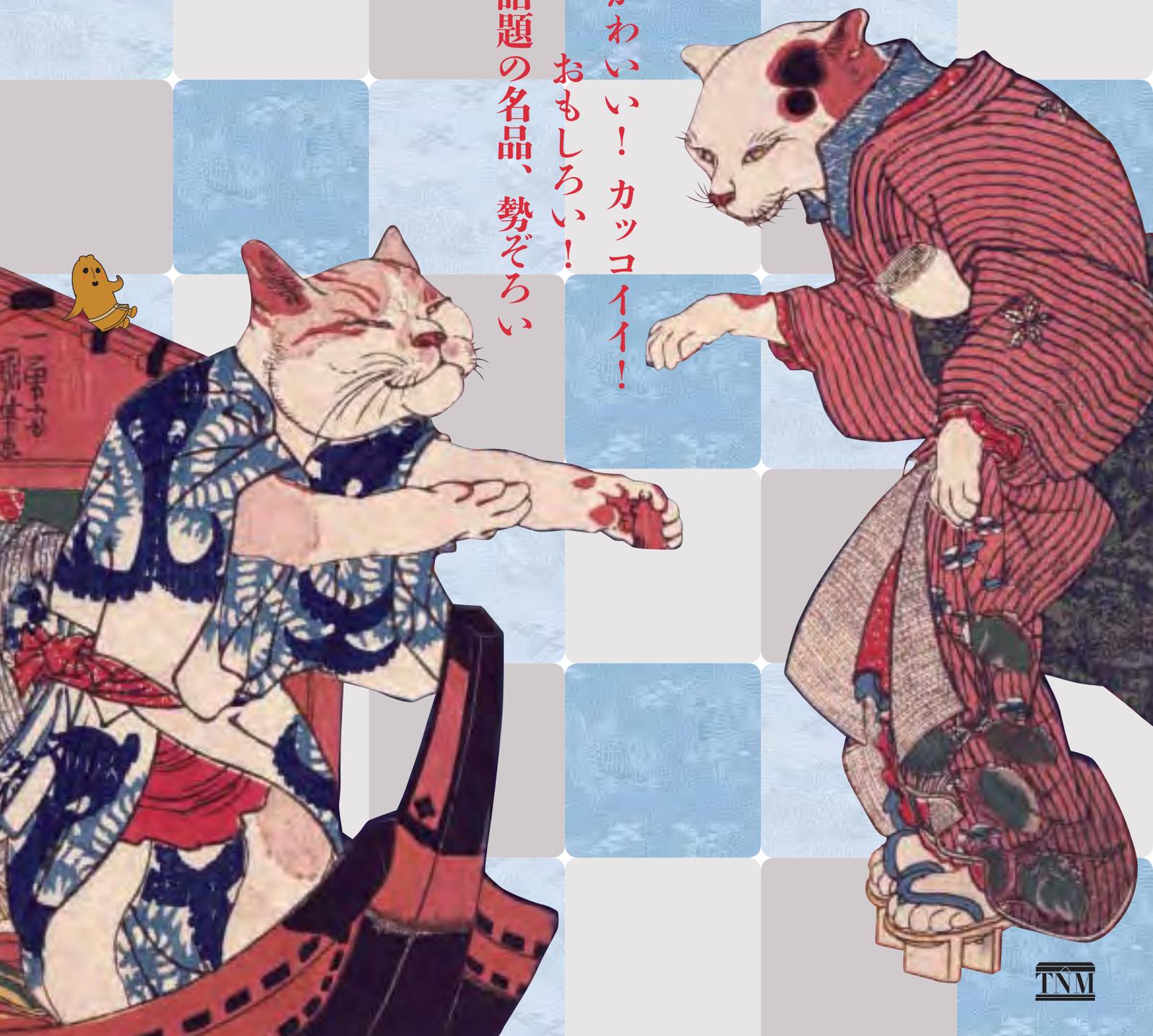
2015 **6-7**

展示と催し物案内
第731号

- 2 特別展「鳥獣戯画 ―京都 高山寺の至宝―」 / 3 「クレオパトラとエジプトの王妃展」
- 4 親と子のギャラリー「ミイラとエジプトの神々」
- 5 特集「平成26年度 新収品」 / 保存と修理情報②
- 6-11 総合文化展 / 12-13 みどりのライオン 教育普及事業
- 14-15 イベント&インフォメーション / 16 2015年6月・7月の展示・催し物



かわいい！カッコイイ！
おもしろい！
話題の名品、勢ぞろい



特別展

鳥獣戯画

京都高山寺の至宝

平成館 特別展示室 | ~6月7日(日)

展覧会会期も後半に!! 本展では、修理後東京では初公開となる甲・乙・丙・丁の4巻以外にも、貴重な鳥獣戯画の「断简」が展示されています。この「断简」はもともと絵巻の一部だったもの。鳥獣戯画成立の謎を解く重要な要素でもあるのです。



鳥獣戯画 断简 平安時代・12世紀 東京国立博物館蔵

ココに入っていた?!



鳥獣戯画 甲巻 平安時代・12世紀 京都・高山寺蔵

チェック!
あれ? 印がない?

断简には、料紙の継ぎ目の部分に「高山寺」印がありません。印は絵の散逸を防ぐために室町時代以降に押されたものと考えられており、断简として分かれた時期を推定することができます。



鳥獣戯画の「断简」って何?
絵巻をはじめとする卷子状の作品は、料紙を何枚も糊で継ぎ、長い横長の画面を形作っています。伝来の過程で糊離れなどを起こし、本体から別れ、掛軸などに仕立て直されたものを「断简」と呼びますが、鳥獣戯画にも5つの断简が確認されており、うち4つが甲巻、1つが丁巻に由来するとみられています。(土屋貴裕)

チェック!
画面左手の黒点?

これは鳥獣戯画 甲巻に描かれた、風にそよぐ萩の花の続き! この断简が、本来、甲巻第16紙の直前に位置していたことがわかります。



鳥獣戯画 断简 鎌倉時代・13世紀 滋賀・MIHO MUSEUM蔵

断简は甲巻以外にも!
本展には、現存作品では甲巻以外の唯一の断简も出品されます。太く淡く、そして軽やかな筆致は丁巻に一致。競馬の準備段階と思われる馬上の2人の人物と、相撲をとる2人の人物が描かれています。

*会期中一部展示作品、および展示場面の変更を行います。「鳥獣戯画」については、全4巻の各前半部分が前期(4月28日(火)~5月17日(日))、後半部分が後期(5月19日(火)~6月7日(日))に展示されます。

【開催概要】主催:東京国立博物館、高山寺、朝日新聞社/特別協賛:高島屋/協賛:カネカ、三井物産、凸版印刷/協力:集英社、ビックカメラ、三井住友銀行、あいおいニッセイ同和損保/観覧料金:一般1,600円(1,300円)、大学生1,200円(900円)、高校生900円(600円)*()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600/展覧会公式サイト:<http://chojugiga2015.jp/>



◎仏涅槃図
鎌倉時代・13世紀 和歌山・浄教寺蔵

明恵の思想を反映して作られたと考えられる仏涅槃図。本図の伝わった浄教寺は明恵ゆかりの最勝寺の寺宝を受け継いだとされます。



◎蘇婆石・鷹島石
鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵

明恵が紀州鷹島で拾った2つの石。「紀州の海辺を洗う水も元をたどれば天竺(インド)から流れたもので、この石には釈迦のおもかげが宿っている」と生涯護持したとされます。

こちらも注目!
みょうえしやうにん
明恵上人と紀州ゆかりの品
高山寺中興の祖・明恵は紀州有田郡で生まれました。その後京都の神護寺などで修行しますが、20代から30代にかけての10年間を、再び紀州の地で過ごします。紀州滞在時の様々な事跡は、明恵にとって極めて重要な位置を占めており、本展では明恵と紀州ゆかりの個人的な作品も展示しています。(土屋貴裕)

トーハクでは、実に15年ぶりとなる古代エジプトの特別展です。今回のテーマは古代エジプトの王妃や女王。クレオパトラをはじめとする王妃や女王ゆかりの作品、約200件が集結します。

今号では、本展の担当研究員による誌上ギャラリートークを開催。展覧会前に、注目作品をチェックしましょう！

注目作品 誌上ギャラリートーク

わたしのおすすめ作品をご紹介します

本展担当:品川研究員

世界中から古代エジプトの名品が集結!

クレオパトラとエジプトの王妃展

平成館 特別展示室 | 7月11日(土)~9月23日(水・祝)



クレオパトラゆかりの貴重な彫像



ご存知でしょうか? クレオパトラ女王の暮らした王宮などは、後に海底に沈んでしまったため、彼女に関わる作品はほとんど残されていません。本展には、そんなクレオパトラゆかりの貴重な作品も出品されます。この彫像の巻き髪表現やその制作技術は彼女が生きたプトレマイオス朝時代の特徴を示すものと考えられています。絶世の美女と伝わるクレオパトラ。ちなみに、私は正面から見た顔がいちばん好きです。



クレオパトラ
プトレマイオス朝時代前 1世紀前半)
トリノ・エジプト博物館蔵
©Archivio Soprintendenza per i Beni Archeologici del Piemonte e del Museo Antichità Egizie

クレオパトラに並ぶ注目作品!



王妃ティイの家令を務めたウセルハトの墓に施されていたレリーフです。レリーフのあった墓の所在は長らく不明でしたが、近年、早稲田大学の近藤二郎教授によって約100年ぶりに再発見され話題となったので、ご存知の方がいらっしゃるかもしれません。王妃ティイの目線の先には、夫のアメンヘテプ3世の姿が浮彫りにされていました。彼女のまなざしの温かさに、王への深い愛情を感じませんか?



アメンヘテプ3世の王妃ティイのレリーフ
新王国・第18王朝時代
アメンヘテプ3世治世
(前1388~前1350年頃)
ブリュッセル・ベルギー王立美術歴史博物館蔵
©Royal Museums of Art and History, Brussels



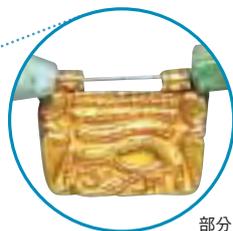
王朝の繁栄をしのぶ華やかさ



中央にあしらわれているのは、幸福と繁栄を象徴する「ウジャト眼」です。金製の護符やさまざまな素材のビーズを組み合わせたこの胸飾からは、古代エジプト最盛期ともいわれる第18王朝時代の富と力がうかがわれますね。



ウジャト眼の胸飾
新王国・第18王朝時代
(前1550~前1292年頃)
ウィーン美術史美術館蔵
©Kunsthistorisches Museum Vienna



部分

関連イベント

記念講演会

①「クレオパトラとエジプトの王妃」事前申込制

日時:7月11日(土) 13:30~15:00(13:00開場予定)

講師:クリスティアーヌ・ジエグレル

(ルーヴル美術館古代エジプト美術部門名誉部長/本展監修者)

②「遺跡に見る古代エジプトの女王・王妃たち:発掘調査の現場から」事前申込制

日時:9月5日(土) 13:30~15:00(13:00開場予定)

講師:近藤二郎(早稲田大学文学学術院教授/本展監修者)

会場:平成館大講堂

定員:380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。半券でも可)

申込方法:往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望する日にちの番号(①もしくは②)を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記までお申し込みください。

*1枚のはがきで最大2名の申込可。2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先:〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 東海堂渋谷ビル3F

ユース・プランニングセンター内「クレオパトラ展」記念講演会(①もしくは②)係

申込締切:①6月10日(水)、②7月21日(火)必着

キッズデー 当日受付

子どものための特別な鑑賞日です。未就学児や赤ちゃんも大歓迎! キッズデーだけの特別企画として、子ども向けのギャラリートーク、夏休みの自由研究にもびっぴりのワークシート、記念撮影コーナーなども設置します。

日時:7月27日(月)10:00~15:00(入館は14:30まで)

対象:中学生以下、および同伴の保護者・付添者(小・中学生だけの参加も可)

参加費:中学生以下無料、同伴の保護者・付添者は本展覧会の観覧券が必要、半券不可

*当日は、総合文化展はご覧いただけません。

*当日は、常設ミュージアムショップ、レストランはご利用いただけません。

開催概要 | 主催:東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社/後援:外務省/協賛:大日本印刷、トヨタ自動車/協力:日本航空、KLMオランダ航空/制作協力:The Grimaldi Forum Monaco、ファクト・コンセプトウル社/観覧料:一般1,600円(1,400円/1,300円)、大学生1,200円(1,000円/900円)、高校生900円(700円/600円) *(内)は前売/20名以上の団体料金 *中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください) *前売券は5月11日(月)~7月10日(金)、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ)、展覧会公式サイト、主要プレイガイドほかで販売/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600/展覧会公式サイト:http://egypt2015.jp

東洋館でも古代エジプト関連の企画を開催します!

古代エジプトでは死んだらどうなる？



死後も生前と同じような生活を送ります!?

古代エジプトでは、死んだ後も、生きていた時と同じように、飲んだり、食べたり、遊んだりすると信じられていました。そのため、死んだ体が腐らないようにミイラにして、死後の世界でも暮らしていけるようにと考えました。

うわー！本物のミイラだ！

バシェリエンブタハのミイラ
エジプト
第3中間期(第22王朝)・前945～前730年頃
テーベ出土 エジプト考古庁寄贈
体は布でおおわれています。ミイラはどうやって作られたのでしょうか？
画像:凸版印刷株式会社



一体何をしているの？

穀倉での在庫調べ
エジプト 中王国時代・前2000年頃
上エジプト出土
お墓の中に一緒に納められました。
死後も食物が十分にあるかどうか、役人が調べています

関連企画

ワークシート

東洋館で、ワークシートを無料配布します。
夏休みの自由研究にもお役にください。

ファミリーワークショップ

「親子でエジプト探検 in ナイト・ミュージアム」

夜の博物館で展示を見たり、ミイラをテーマにしたバーチャル・リアリティ映像を見てミイラの謎に迫ったり、わくわく楽しい探検をしてみませんか？

日時: 8月22日(土) 18:00～20:00(17:30集合)

会場: 東洋館3室、TNM&TOPPANミュージアムシアター

対象: 小学生とその保護者

定員: 10組(応募者多数の場合は抽選)

参加費: 無料

申込方法: 当館ウェブサイトのフォームでお申し込みください。

申込締切: 8月6日(木) 必着

※インターネットからのお申し込みができない方は、お電話でお問い合わせください。

TEL: 03-3822-1111(代) 教育普及室

VR作品「バシェリエンブタハのミイラ(仮題)」

TNM & TOPPANミュージアムシアターの最新プログラムです。夏休み期間中は、小・中学生は無料!

無料期間: 7月22日(水)～9月13日(日)

*詳細は本誌15ページ参照



小さなお人形…?

ミイラになったご主人のお話をすると考えられました。
1年分として365体が用意されたことも!

1. 「兵士の長」のウシャブティ
 2. アメン神官のウシャブティ
- エジプト 末期王朝時代・前664～前332年頃
エジプト出土
百瀬治・富美子氏寄贈



東洋館3室
7月22日(水)
9月13日(日)

ミイラとエジプトの神々

今年も東洋館!

古代エジプトでは、動物も神さまだった!?

古代エジプトの神話に登場する神さまは、変わった姿をしていました。なかには頭は犬や猫、ライオンなどの動物なのに体は人間の神さまも。神々にはそれぞれ得意分野があって、とても個性的です。

トト神像

末期王朝時代・前664～前332年頃
百瀬治・富美子氏寄贈

トトは「知恵の神」トトを表す動物として尊ばれました



バステト女神像

末期王朝時代後半～プトレマイオス朝時代初頭・前5世紀～前4世紀頃
百瀬治・富美子氏寄贈

猫の頭を持つ女神。音楽、保護、多産などを象徴する神様です



新たにトーハクに収蔵された作品・40件を公開！

特集 平成26年度 新収品

文化財の収集は博物館の重要な使命のひとつ。昨年度の新収蔵品には、日本をはじめ、中国、韓国、インドネシア、さらにはイラン、エジプトとさまざまな地域からの文化財が含まれています。今回はそのなかから4件の作品をご紹介します！

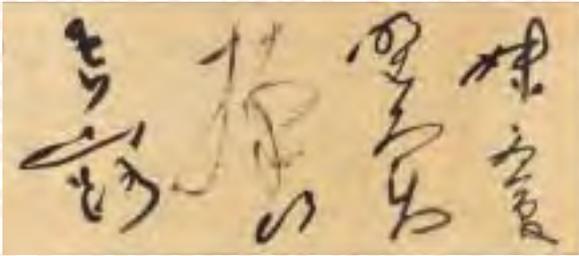
本館特別2室
5月19日(火)
～
5月31日(日)



桜下美人図
長沢芦雪筆 江戸時代・18世紀

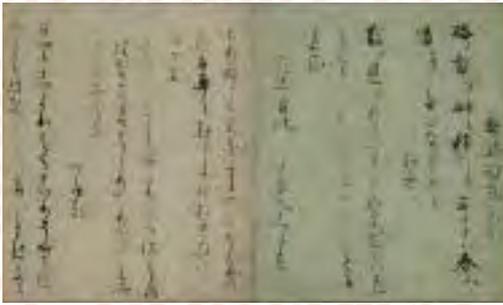
鬼才・長沢芦雪が描いた希少な美人画

しだれ桜の下、豪華な装いの娘と侍女。円山応挙門下の鬼才、芦雪の希少な日本美人画です。生彩な目、精緻な髪を生え際、着物の入念な描写が秀逸。右袖に舞い落ちる花びらをとらえ、右下に蝶を舞わせて動感を生んでいます。



万葉の歌「妹がため」高木聖鶴筆 昭和63年(1988)高木聖鶴氏寄贈
かなの書の第一人者の力を堪能

高木聖鶴(1923-)は岡山の生まれ。若い頃から日中双方の書法を学びましたが、特にかなの書の大家として平成25年の文化勲章を受章しました。万葉仮名を大胆に配したこの作品は書家の幅広い力量を示しています。



古今和歌集巻第一断簡(関戸本) 伝藤原行成筆 平安時代・11世紀

珍しいカタカナを交えた平安の書

染紙を色変わりりで配して、平安時代の優美な仮名で書写されています。『古今和歌集』巻第一の部分ですが、カタカナを交えているのが珍しいです。このつれが愛知・関戸家に伝わったため「関戸本」と呼ばれています。



シンシューピンって
なんだほ？

「新」たに
「収」蔵された
作「品」のことよ！



円形切子碗
イラン ササン朝時代・6世紀
百瀬治・富美子氏寄贈

古代ペルシアで流行したおしゃれな器

ササン朝ペルシア帝国で盛行したガラス器。表面を覆うまるい切子は、円盤形の回転砥石によるもので、一つひとつが丁寧に削り出されています。製作当時の器は、切子装飾を透った光に演出され、美しく輝いていたことでしょう。

1000年後の未来に バトンタッチ！

保存と修理情報

29

文化財用エックス線CTスキャナーシステムの導入

当館ではエックス線CTスキャナー3台で構成する透視検査システムを導入し、1年あまりの試験稼働を経て、このほど正式運用を開始しました。

CTスキャナーは、エックス線を用いて人や物の内部構造を断層撮影する装置です。従来のエックス線調査より文化財の構造を3次元的に捉えることが容易になり、文化財の内部情報の取得、構造や劣化状況などの調査ができます。

今回導入されたシステムは文化財用として最新鋭かつ世界最大級のもので構成されます。2メートルを超える大型の文化財や、ミイラなどの立てることのできない文化財の断層撮影が可能です。また、マイクロメートル単位での高精度高解像度での撮影を行うこともでき、文化財の状態調

査の限界が大きく広がります。撮影によって得られた情報は、製作技法の解明や適切な修理方法の設計などに役立ち、文化財の調査研究や保存修復に寄与します。

(荒木臣紀)



▲撮影した画像を3D画像として構成することも可能

▲大型エックス線CTスキャナー(左:垂直型、右:水平型)

▲CTスキャナーによる「パシェリエンブタハのミイラ」(本誌4ページ参照)撮影画像。腹部の詰め物や首の骨が折れていることが観察できます

注目の展示



ついに展示を再開します！

特集「キリシタン関係遺品にみる 聖母マリア信仰」

7月7日(火)～8月30日(日)

●平成館 企画展示室

長らく閉室していた平成館企画展示室で、いよいよ展示が始まります。

キリスト教派の一つであるカトリック教会は、聖母マリアへの信仰が篤いことで知られています。16世紀半ばに日本で布教を始めたイエズス会や托鉢修道会(フランシスコ会、ドミニコ会)もカトリックの会派でした。当館所蔵のキリシタン関係遺品の中にもマリア信仰を示すものが数多くあります。キリスト教受容期にもたらされた絵画や銅版画には当時のヨーロッパで信仰された聖母子像が含まれています。同時期に日本人信者が作った祈禱書には、聖母マリアを讃える聖歌の歌詞がひらがなで記されています。江戸幕府により本格的にキリスト教が禁止されると、信者たちは潜伏し、白磁の観音像を聖母マリアに見立てて祈りをささげました。これらの観音は



◎マリア観音像
中国・徳化窯
明～清時代・17世紀
長崎奉行所旧蔵
長崎県浦上(現長崎市)
で起きた激しいキリスト教信者の弾圧のときの没収品。リーダー格の信者の持ち物だったといわれています



◎聖母像(親指のマリア)
イタリヤ 17世紀後期
長崎奉行所旧蔵
通称「親指のマリア」。当館のキリシタン関係遺品の中でも、特に美しいマリアといわれている像です

マリア観音と呼ばれています。これは禁教時代の日本にうまれたマリア信仰といえます。(神辺知加)

先見の小袖集成、トータルに大彦コレクションあり

特集「呉服商『大彦』の小袖コレクション」

6月9日(火)～8月2日(日)

●本館 特別1室・特別2室

大彦は、大黒屋・野口彦兵衛(1848～1925)の手掛けるきものデザインや染の技術によって一世を風靡した呉服商です。

野口は明治8年(1875)、東京日本橋橋町に「大彦」を開業。新しいものを生み出すには「ものに対する見聞を広くし、鑑識を高め、その取捨に明敏でなければ」と考えた野口は、明治20～30年代にかけて、江戸時代の小袖を数多く蒐集しました。この小袖コレクションを見れば「若き日の永井荷風は「限り知れぬ美感に酔ひし」とその感動を表現しました。

本特集では、コレクター野口彦兵衛の視点を踏まえ、大彦コレクションか



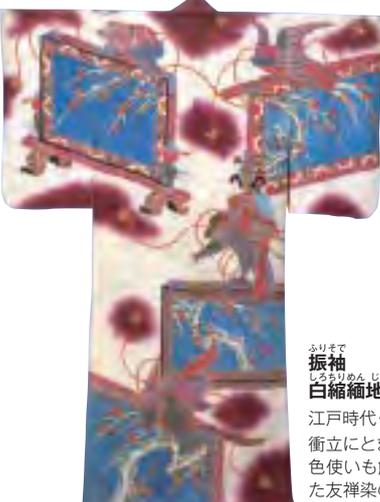
部分



◎小袖
白縮緬地松皮菱竹模様
安土桃山～江戸時代
16～17世紀
徳川家康が狂言師・鷲正次に下賜したと伝わる小袖です

ら選りすぐりの小袖を展示します(講演会・ギャラリートークは本誌12ページ参照)。染織の技巧を凝らした華麗な意匠美にご注目ください。(高木結美)

※会期中一部作品の展示替えを行います。
前期：7月5日(日)
後期：7月7日(火)
※ここに掲載した作品は、すべて全期間展示



ふりそで 振袖
白縮緬地梅樹衝立鷹模様
江戸時代・18世紀
衝立にとまる雄々しい鷹が、色使いも鮮やかに染められた友禅染の逸品



注目

いっそうのびのび、自在置物

「自在と置物」

7月26日(日)

●本館 13室

江戸時代、漆工や金工といった工芸の世界では、泰平な世情や武家・町人おのの文化の成熟を背景に、多彩な内容・主題・形態の文房調度類が制作されました。動植物を分類・体系化する博物学の発展を背景とし、形状や文様の写実的な表現に成功したのもも現れます。用途機能をこえた、鑑賞性の高い巧緻な造形が志向され始めたのです。元来「鎮」つまり「重し」であった「自在置物」はその代表で、写実性のみでなく、曲げ伸ばしなど自由自在な動きが可能です。実はトータルは自在置物の宝庫。さらに近年寄託された5点を加え、充実の陣容で皆様をお待ちしています。(伊藤信二)

自在龍置物

明珍宗察作
江戸時代・正徳3年(1713)
鉄製。長さ135cmをはかる、大型ト迫力の威容をぜひ展示室で!



こちらは仰向けになって、おなかを見せているポーズです

注目

江戸時代に行われた文化財修理

特集「日御崎神社の甲冑と模写図」

7月5日(日)

●本館 14室

白糸威鎧

鎌倉時代・14世紀
島根・日御崎神社蔵
鎌倉時代の姿を損なうことなく、文化2年(1805)に修理されました



出雲国日御崎宝物 頼朝卿甲冑青図(日御崎什物図第1巻のうち)(部分)

狩野伊川院(榮信)筆
江戸時代・19世紀
幕府奥絵師・狩野伊川院が模写した修理直前の白糸威鎧の図です



島根県の日御崎神社の白糸威鎧は、幕末には威糸などが傷んでいたため、文化2年(1805)、当時の松江藩主・松平治郷(号不昧)の命によって、江戸で修理され現在の姿になりました。その際に取り外された残欠類や修理記録も残されて、江戸時代における文化財の模範的な修理として知られています。今回の特集では、今まで公開する機会がなかった残欠類や修理記録の文書、修理前の様子を写した模写図などをまとめて陳列します。白糸威鎧ならつて安政3年(1856)に修理された重文「黒草肩裾取威腹巻」も、あわせてご覧いただけます。(池田宏)

注目

貴重な古写真による歴史の記録

特集「江戸城と寛永寺」

7月5日(日)

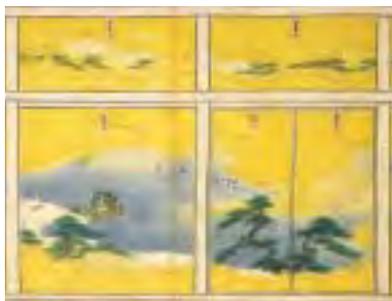
●本館 15室

この展示では、江戸城と、その鬼門(北東)にあたる上野の台地に建立された寛永寺をとりあげます。江戸城は、頻発する火災によって、幕末には主要な建物のほとんどを失いました。また寛永寺は、慶応4年(1868)彰義隊の戦いで、伽藍の多くを焼失し、その跡地に上野公園がつけられました。かつて將軍の権勢を誇ったこれらの地は、日本の象徴といえる皇居、あるいは文化を発信する施設の集合地となっています。今回は、TNM&TOPPANミュージアムシアターと連動して、それぞれの歴史を示す地図、錦絵などの関連資料をはじめ、取り壊し直前の江戸城や、戦乱後の寛永寺の様子を伝える古写真を紹介します(本誌15ページ参照)。(高橋裕次)



旧江戸城写真帖

蜷川式胤編、横山松三郎撮影、高橋由一着色
明治4年(1871)
取り壊し直前の江戸城を記録した写真撮影の先駆的な例です



江戸城障壁画

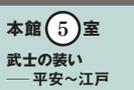
本丸松廊下伺下絵(部分)

狩野探淵・住吉弘貴筆
江戸時代・弘化2年(1845)
江戸城本丸などを彩った障壁画の下絵。『忠臣蔵』で有名な松の廊下の部分です

7/26 日
黒糸威二枚胴具足
 江戸時代・17世紀
 徳川四天王の1人
 榊原康政が用いた
 もので、当世具足
 の優品です



7/12 日
彫三島茶碗 銘 木村
 朝鮮 朝鮮時代・16～17世紀
 広田松繁氏寄贈
 日本からの注文で作られた高麗茶碗です。
 彫三島で外面の文花は珍しいものです



4 茶の美術

7/14 火 - 10/4 日
青磁下蕪双耳花入 中国・龍泉窯
 明時代・15世紀 広田松繁氏寄贈
 このつややかな若草色の釉が日本の
 戦国大名や茶人たちを惹きつけました



6/28 日
三蔵図 「朝隠」印
 室町時代・16世紀
 立場はちがうが、酸っぱいものは酸っぱい。
 3人の表情にご注目ください



6/30 火 - 8/2 日
山水図屏風 (部分)
 「秀峰」印 室町時代・16世紀
 うねりと動勢のある構図は、関東
 で活躍した雪村のそれによく似てい
 ます



6/30 火 - 8/2 日
時代不同歌合絵 (部分)
 鎌倉時代・14世紀
 時代を超え、新旧の歌人た
 ちが和歌を競います



6/7 日
和歌体十種 ●和歌体十種断簡



6/28 日
清水寺縁起絵巻 巻下
 土佐光信筆 室町時代・永正14年(1517)
 京都・清水寺の本尊千手観音の靈験あらたか
 なお話を描きます



6/30 火 - 8/2 日
虚空蔵菩薩像
 鎌倉時代・13世紀
 武藤山治氏寄贈
 求聞持法の本尊と
 伊勢朝熊山権現
 の本地仏との両方
 を兼ねた画像。鮮
 やかな彩色が印象
 的です



6/28 日
両界曼荼羅図 鎌倉時代・14世紀
 真言密教の世界観を、大日如来を中心とした多数
 の仏・菩薩・天などで表したものです



3 -3
禅と水墨画
 鎌倉～室町



3 -2
宮廷の美術
 平安～室町

3 -1
宮廷の美術
 平安～室町

2 国宝室

平安時代・11世紀
 壬生忠岑が著したと伝え
 られる歌論書。和歌を
 10体に分け、それぞれ
 に例歌と説明文がつけら
 れています

6/9 火 - 7/5 日
古今和歌集序(卷子本) (部分)
 藤原定実筆
 平安時代・12世紀
 東京・大倉集古館蔵
 平安時代後期の写本で、
 『古今和歌集』序文です。
 つなぎ合わせた色とりどりの
 料紙の華麗さも見どころです

7/7 火 - 8/2 日
隨身庭騎絵巻 (部分)
 鎌倉時代・13世紀 東京・大倉集古館蔵
 実在した隨身=高貴な人に随行して警護にあたった武官を、容貌まで似せて生き生きと描いています

6/30 火
大般若経
 卷第四百六十五(神竜經)断簡(部分)
 8/2 日 奈良時代・神亀5年(728)
 長屋王が制作させた日本最古の大般若経で、他に
 類例のない長い麻紙を用いています



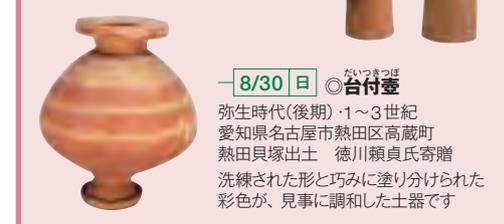
術の流れ
 戸まで、
 どる日本美術史



1 -1
日本美術のあけぼの
 縄文・弥生・古墳
 閉室中の平成館考古展示室の
 代替展示を行っています。

1 -1
日本美術のあけぼの
 縄文・弥生・古墳

8/30 日
埴輪 踊る人々
 古墳時代・6世紀
 埼玉県熊谷市野原宮脇 野原古墳出土
 馬飼人説もありますが独自の表現で
 魅力的なトーハク君のモデルです

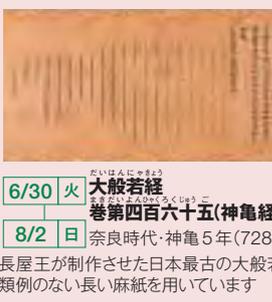


1 -2
仏教の興隆
 飛鳥・奈良

6/28 日
如来立像
 飛鳥時代・7世紀
 法隆寺献納宝物で唯一の木
 彫像(クスノキ製)。光背用の
 鉄の支柱も当初のもので



6/30 火
大般若経
 卷第四百六十五(神竜經)断簡(部分)
 8/2 日 奈良時代・神亀5年(728)
 長屋王が制作させた日本最古の大般若経で、他に
 類例のない長い麻紙を用いています



7 屏風と襖絵
— 安土桃山・江戸



6/16 火 — 8/2 日

いぬおもうものずりょうぶ
犬追物図屏風
江戸時代・17世紀
写術の作法をみかく伝統競技。見物人たちの豊かな表情に注目!



6/14 日
さんすいずびょうぶ
◎**山水図屏風**
雲谷等顔筆
安土桃山～江戸時代・16～17世紀
大胆な構図、繊細な描写、雪舟に憧れた戦国期の絵師の優品です

5 6 武士の装い
— 平安～江戸



本館 7 室
屏風と襖絵
— 安土桃山・江戸

本館 6 室
武士の装い
— 平安～江戸

8 - 1 暮らしの調度
— 安土桃山・江戸



かたし の せきりいもんはら
◎**鼠志野鶴鶴文鉢**
美濃
安土桃山～江戸時代・16～17世紀
偶然にできた白抜きをいかして、一羽のセキレイが岩にとまる情景を表わしています

8/2 日



あほしとせきりいもんはら
◎**網干鷲時絵棚**
江戸時代・17世紀
網を干す情景は、当時の屏風や工芸品によくみられる、人気のモチーフです

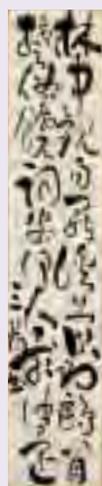
8 - 2 書画の展開 — 安土桃山・江戸

6/14 日



うがやふあまおとりのみことうたなづ
◎**鶴鶴草葺不合尊降認図**
狩野探幽筆
江戸時代・17世紀
縦長の画面を生かして神話の場を劇的に演出した傑作です

とうし ことごんせつ
◎**唐詩五言絶句**
池大雅筆
江戸時代・18世紀
植松嘉代子氏寄贈
画家として著名な池大雅が豪快な筆致で唐詩を書いています



6/16 火 — 8/2 日

あまがおくし げすまぞと
◎**朝顔狗子図杉戸** (部分)
円山応挙筆
江戸時代・天明4年(1784)
たまらなく愛くるしい子犬の描写に、応挙の優しいまなざしが...



しちごんせつ
◎**七言絶句** 浦上玉堂筆
江戸時代・18～19世紀
水島篤子氏寄贈
文人画家として知られる玉堂の巧みな隷書です



7/12 日

能「国栖」に合わせて、江戸時代を中心とした面・装束を紹介します。

9 能と歌舞伎

ちよげん
◎**長絹**
こんし ぼたんからくさきょうとりもよう
◎**紺地牡丹唐草蝶鳥模様**
江戸時代・18世紀
舶来品の美しい彩りの薄物で仕立てられた長絹です



7/14 火 — 9/6 日

女性役の装束を展示。本館14室の特集「女面の表情」ともにご覧ください。

◎**縫箔 白地桐鳳凰風声桜雪持竹肩裾模様**
安土桃山時代・16世紀
肩裾文様は室町～安土桃山時代の能で、女性役の表着に使われました



【衣装】

7/12 日

初夏から夏の季節に合わせた草花模様の着物を展示します。



こまでしりょうずし
◎**小袖 白綾子地 流水松藤模様**
江戸時代・17～18世紀
唐松に流水のデザインが個性的な元禄小袖です

7/14 火 — 9/6 日

帷子や単衣、ガラス製の簪などすしげな夏の服飾を中心に展示します。



かたばら くらあし
◎**帷子 黒麻地 御簾藤模様**
江戸時代・18世紀
王朝趣味が流行った元禄期の雅やかな御簾模様です

10 浮世絵と衣装 — 江戸
【浮世絵】

6/7 日

美人画や風景画など初夏のモチーフを描いた作品を加えて展示します。

みあた い せものせり や ぼし
◎**見立伊勢物語(八つ橋)**
鈴木春信筆 江戸時代・18世紀
『伊勢物語』第9段「八橋」を題材に若い男女の旅姿を描いています



6/9 火 — 7/5 日

庶民から高位の遊女までさまざまな階層の美人画と名所絵を展示します。

◎**青楼芸者撰・いつとみ**

鳥文斎栄之筆 江戸時代・18世紀
吉原の芸者いつとみをすらしとした立ち姿で描いた栄之の代表作です

7/7 火 — 8/2 日

夏の風物を描いた浮世絵と団扇のために描かれた浮世絵を展示します。

ねこ
◎**猫のすみ** 歌川国芳筆
江戸時代・19世紀
両国での猫の納涼を描いた団扇絵です



総合文化展 | 見どころ案内

本館 2 階

[6月07月]

日本美

縄文から江
ほんものでた

必見

本館 日本に出会う

本館 2 室 国宝室

平安・鎌倉時代のイケメン絵巻

国宝 隨身庭騎絵巻

7月7日(火)～8月2日(日)

隨身とは、高貴な人に随行して警護にあたった武官です。武芸に秀で、教養があり、また見目美しく、「公家の宝」とまで言われました。「隨身庭騎絵巻」は、実在した隨身たちが馬を乗りこなす様子を、容貌まで似せて生き生きと描いた鎌倉時代の似絵の代表作です。

いま東京国立博物館では、リニューアル工事で休館中の東京・大倉集古館から所蔵品の一部をお預かりしています。今年度の総合文化展には、国宝「古今和歌集序(卷子本)」(6月9日(火)～7月5日(日)本館2室)、国宝「普賢菩薩騎象像」(10月27日(火)～2016年1月17日(日)本館11室)も登場します。どうぞお楽しみに。(瀬谷愛)



●隨身庭騎絵巻

鎌倉時代・13世紀
東京・大倉集古館蔵
前脚を跳ね上げる馬に乗る
秦久則(左)と中臣末近(右)。
それぞれ鎌倉時代と平安時代の
隨身です

本館 8 室 書画の展開

応挙の子犬に胸キュン!

朝顔狗子図杉戸

6月16日(火)～8月2日(日)



朝顔狗子図杉戸

円山応挙筆
江戸時代・天明4年(1784)
その愛くるしさに、応挙の子犬への愛情が見て取れます

あざやかな群青と緑、清涼感のある配色、元気に遊ぶ白や茶色の子犬たち。当館庭園に立つ応挙館の廊下を区切った杉戸絵です。応挙館は、もと愛知県・明眼院の書院で明治期に三井財閥総帥の益田孝が移築し、昭和8年(1933)に当館へ寄贈されました。

円山応挙以前にはなかった子犬主題。画家の優しいまなざしがあふれています。じゃれ合う子犬たちの眼やしぐさの愛くるしさといったら、もうたまりません。キャンキャン鳴き声が聞こえてきそう。前に立って胸キュンキュンしてみませんか?
(山下善也)

本館 13 室 刀剣

満を持して登場! 長い年月を渡ってきた名刀

国宝 太刀 銘三条 (名物 三日月宗近)

7月20日(月・祝)

名刀の条件のひとつに歴史上の人物の手を経て現在あることが挙げられるでしょう。この太刀は、豊臣秀吉の妻であった高台院のもとにあり、後に徳川秀忠へ遺物として渡り、以後將軍家にありました。作者の宗近は、平安時代後期の京・三条に居住したとされる刀工で、この太刀には刃文に三日月形の打ちのけ(刃縁にあらわれた筋状の飛焼)が多くみられることから「三日月宗近」の名があります。長い年月によってやや研ぎ減っていますが、その刃文が放つ光は今なお明るく、先人たちを魅了したことをうなずかせます。ぜひ展示室でご覧ください。(酒井元樹)



●太刀 銘三条 (名物 三日月宗近)

平安時代・10～12世紀
渡邊誠一郎氏寄贈
広く鑑賞されることを希望され、ご寄贈いただいた
刀剣の一口です

本館 16 室 アイヌと琉球

素材でかわいらしい泡盛容器

ヤシグワ

6月16日(火)～9月13日(日)



ヤシグワ 琉球 第二尚氏時代・19世紀
展示期間: (左)6月16日(火)～7月26日(日)
(右)7月28日(火)～9月13日(日)
思わずぎたくなるような、手に馴染むデザインです

本館16室では1年に一度琉球の展示を行っています。今年は琉球の暮らしに関する作品をご紹介します。

泡盛は沖縄を代表する蒸留酒であり、14世紀頃には作られ始めたといわれています。ヤシグワは泡盛を入れて持ち運ぶ、いわば携帯用の徳利のような容器です。椰子の実の中身をくりぬいて、別作りの注ぎ口と蓋、底には自立するための台が付いています。胴の格子目や連続する円形の細工が、ころんと丸い椰子の実とよく調和して、何ともかわいらしい印象を与えてくれます。日々の暮らしに彩りを加える普段使いの逸品です。(井出浩正)

東洋館

アジアを旅する

東洋館
8室

「中国の書跡」

書の世界に新風を吹き込む

特集「清時代の書」

6月9日(火)～8月2日(日)

清時代も18世紀の末頃になると、考証学の進展をうけて金石学が盛んとなり、従来の書の流れを大きく変える碑学派の人々が活躍するようになります。2015年は、碑学派の中心人物となった鄧石如の没後210年、包世臣の没後160年、呉熙載の没後145年にあたります。鄧石如は生涯にわたって仕官することなく、独学で書を学び、篆書や隸書を復活させます。また、行草書においても、王羲之の流れを汲む伝統的な書法とは全く異なる観点から、新しい書風を創出しました。今回は鄧石如から、理論家でもあった包世臣、繊細な情感を盛りこんだ呉熙載まで、師弟関係にある3家を特集します。(富田淳)



行書五言絶句軸

鄧石如筆
中国 清時代・18～19世紀
個人蔵
王羲之や明末清初の連綿趣味とは全く異質な、新しい境地をひらきました

東洋館
8室

「中国の絵画」

本物と見比べてください！

特集「描かれた器物」

6月30日(火)～8月2日(日)



琴棋書画図 (4幅のうち「棋」) (部分)
伝任仁発筆 中国 元時代・14世紀



銀鍍金梅花文輪花形杯

中国 南宋時代・12～13世紀
唐の文人たちの姿を描いた「琴棋書画図」。そこには宋時代に流行した輪花形の白い杯が描かれています

数百年も昔につくられた中国の古い器

「どんな人が使ったものだろうか?」「どんな空間に置かれたのだろうか?」と想像してみるのは、とても楽しいことです。絵画作品のなかには、高貴な人々や文人たちの饗応の場面に様々な器が登場し、具体的に使われた様子を伝えるものがあります。しかしよく見ると、時代背景や画家の理想が映し出され、実際とは異なる形に描かれたものもあるようです。画家が見たものの、そして描きたかったものとは何か? 当館のコレクションから「描かれた器物」の謎に迫ってみたいと思います。(三笠景子)

東洋館
10室

「朝鮮時代の美術」

美しい団扇いろいろ

桐葉尾扇

6月9日(火)～8月30日(日)

朝鮮の団扇は、柄や地紙に細やかな装飾が施されており、華やかな印象を受けます。これらはおもに高貴な女性たちが手にしたものと考えられています。その形や装飾によって芭蕉葉扇、桐葉尾扇、太極文扇などに分類され、なかには刺繍が施されたものもみられます。このたびご寄贈を受けて、20世紀初頭に韓国・全羅南道羅州でつくられた団扇が新たにコレクションに加われました。表面に荏胡麻の油を塗っており、独特の風合いをみせています。バラエティに富んだ朝鮮の団扇、どうぞお楽しみください。(三笠景子)



桐葉尾扇

韓国全羅南道羅州
20世紀 湯本衛氏寄贈
柄のつけ根部分に、切り絵風の典雅な装飾が施されるのが特徴です
※この作品は5月31日(日)まで、本館特別2室でも展示されます

東洋館
13室

「アジアの民族文化」

鮮やかな影絵人形の世界

「インドネシアのワヤン」

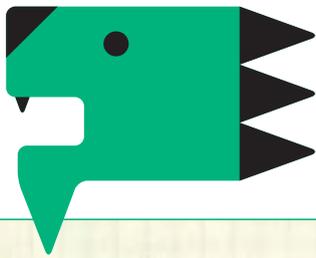
7月7日(火)～10月12日(月・祝)



ワヤン・クリ スムボドロ(左)、スリカンディ(右)
インドネシア 中部ジャワ 20世紀 タナルト氏寄贈
大阪万博をきっかけに日本にやってきました

当館所蔵のワヤン・クリ(水牛の革で作った影絵人形)のうち、わずかに4人の女性キャラクターから、スムボドロとスリカンディを展示します。

2人はいずれもインド叙事詩「マハーバータ」の主人公アルジュノの妻ですが、スムボドロは控えめな性格なのに対し、スリカンディは活発で、みずから弓を取って戦いに参加します。彼女たちの人形は、顔かたちや大きさ、衣装の細部まで瓜二つですが、よく見ると肩より上の部分の角度が違います。スムボドロは目線が下、スリカンディは目線が上になるように作り分けることで、人柄までも表現しているのです。(白井克也)



みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース
EDUCATION CENTER 教学中心 教育センター

教育普及事業

PART 1

知る楽しみ、学ぶ喜び 講座・講演会・解説

講演会

月例講演会「呉服商「大彦」の小袖コレクションについて」

日時:6月27日(土) 13:30~15:00 講師:小山弓弦葉(工芸室主任研究員)
明治期、三越とならぶ呉服商として知られた「大彦」。その創業者・野口彦兵衛が蒐集した、江戸時代を中心とする小袖のコレクションの特色と魅力についてお話しします。 *関連展示:本誌6ページ

月例講演会「大谷探検隊とシルクロード美術」

日時:7月25日(土) 13:30~15:00 講師:勝木言一郎(出版企画室長)
20世紀初頭、3度にわたって西域探検を行った大谷探検隊の足跡と、彼らもたらしたシルクロード美術の魅力について解説します。

*会場は平成館大講堂、定員380名(先着順)聴講無料(ただし当日の入館料が必要)
*開場は開始の30分前(予定)

ギャラリートーク

古代中国漆工芸の大作 夾紵大鑑

日時:6月2日(火) 14:00~14:30 東洋館シアター 講師:谷豊信(学芸研究部長)
1月から東洋館で展示中の、古代中国のまれに見る大型漆器の謎に迫ります。

日御碕神社の甲冑と模写について

日時:6月9日(火) 14:00~14:30 本館14室 講師:池田宏(上席研究員)
日御碕神社の白糸威 鎧は文化2年(1805)に修理されて現在の姿になりました。今まで公開する機会がなかった残欠類や修理記録の文書、修理前の状態を写した図などについて説明します。

京の姿、鷲島の姿

日時:6月30日(火) 14:00~14:30
本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)
講師:金井裕子(特別展示研究員)
本館7室で6月16日(火)~8月2日(日)まで展示される「洛中洛外図屏風」「鷲島遊楽図屏風」を中心にご紹介します。

インドネシアのワヤン

*関連展示:本誌11ページ
日時:7月7日(火) 14:00~14:30 東洋館13室
講師:白井克也(考古室長)
インドネシアの伝統芸能、ワヤン・クリとワヤン・ゴレに用いられる人形を紹介します。

華麗なる小袖の世界ね!



ワヤン・クリを見せてクリ!

…ゴレが、ワヤンよ(ボンソ)



呉服商「大彦」の小袖コレクション

*関連展示:本誌6ページ
日時:7月14日(火) 14:00~14:30 東洋館シアター
講師:高木結美(特別展示アソシエイトフェロー)
明治期に呉服商として活躍した野口彦兵衛が丹精込めて蒐集した数々の小袖。今まで知られることのなかった「大彦」小袖コレクションの魅力をご紹介します。

キリシタン関係遺品にみる聖母マリア信仰

*関連展示:本誌6ページ
日時:7月28日(火) 14:00~14:30 平成館企画展示室
講師:神辺知加(教育講座室主任研究員)
当館のキリシタン関係遺品にはマリア信仰を示すものが多くあります。16世紀~19世紀までの遺品を手がかりに日本でのマリア信仰についてお話しします。

事前申込制 [往復はがき]

連続講座 平成館考古展示室リニューアルオープン記念 考古学が熱い!

10月14日(水)にリニューアルオープンする考古展示室(本誌14ページ参照)をより楽しんでいただくための講座です。東京国立博物館研究員と館外の講師が館蔵品を中心に、日本の考古学についてお話しします。

◆9月11日(金) 13:00~16:15

「考古学から見たアジアと日本」 白井克也(考古室長)
「弥生時代の再葬墓」 品川欣也(考古室主任研究員)

◆9月12日(土) 13:00~16:15

「近年の弥生時代青銅器研究の成果—銅鐸を中心に—」
難波洋三(奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長)

「古代東アジアの武装と銘文刀剣」 古谷毅(列品管理課主任研究員)

◆9月13日(日) 13:00~16:15

「考古学からみた日本仏教」 時枝務(立正大学文学部教授)
「関東の埴輪と関西の埴輪」 高橋克壽(花園大学文学部教授)

会場:平成館大講堂 定員:380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
聴講無料(ただし、初日の入館料は必要。2日目以降は初日の受付時にお渡しする受講券で入館いただけます。なお、受講券で特別展には入場できません。)

申込方法:往復はがきの「往信用裏面」に①参加者(2名まで)の氏名・ふりがな、②代表者の郵便番号・住所・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。

*1枚の往復はがきで最大2名の申込可。

申込先:〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館 教育講座室「連続講座」係 申込締切:7月27日(月)必着
お問合せ:TEL:03-3822-1111(代) 教育講座室

PART 2

五感を使った美術体験 ワークショップ

事前申込制 [ウェブサイトフォーム]

ワークショップ

「友禅染に挑戦!」

着物に模様を染める技法のひとつ、友禅。絹地に、筆や刷毛を使って実際に色を挿し、絵画のように華やかな模様をつくり出してみませんか?

日時:6月20日(土) ①10:00~12:30 ②14:00~16:30

講師:東京手描友禅伝統工芸士

会場:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象:①小学4年生~中学3年生およびその保護者のペア ②高校生以上

定員:①10組20名 ②15名(応募者多数の場合は抽選)

参加費:無料(ただし、保護者および大学生以上は当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトフォームでお申し込みください。

*1回の入力で①②のどちらかのみ2名まで申込可。申込締切:6月4日(木)必着



友禅染って、どんなふうにするんだろう?

ファミリーワークショップ

「からだ動くエビを作ってみよう」

*関連展示:本誌7ページ

からだ本物のように動く金属の置物「自在置物」は、とても高い技術がなければ作れません。どうやって作ったのかを探る人気プログラムです。力を合わせ、家族でひとつ、エビの自在置物を作ってみましょう!

日時:①7月25日(土) ②7月26日(日) 各回13:00~17:00

会場:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象:小学生およびその保護者 定員:各回10組(応募者多数の場合は抽選)

参加費:無料(ただし、保護者は当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトフォームでお申し込みください。

*1回の入力で①②のどちらかのみ申込可。

申込締切:7月9日(木)必着

※インターネットからのお申し込みができない方は、お電話でお問い合わせください。

TEL:03-3822-1111(代) 教育普及室

かっこいいエビ、できるかな?



あなたの鑑賞をサポート

ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

アートスタジオ・こどもたちのアートスタジオ

まがたま 勾玉作り

スライドをつかって古代の勾玉について学んだ後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を作ります。完成品はお持ち帰りいただけます。



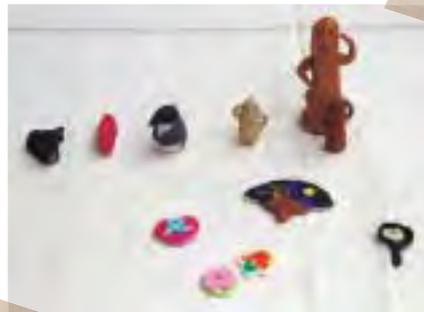
日時：7月5日(日) 13:30~15:30
 会場：本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)
 対象：小学3年生~中学生(保護者の見学可能)
 定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)
 参加費：無料(ただし、保護者は当日の入館料が必要)
 申込方法：当館ウェブサイトのフォームまたは往復はがきでお申し込みください。往復はがきの場合には、「往信用裏面」に(1)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな・お子さんの学年、(2)参加者全員の郵便番号・住所(2名の場合はそれぞれの住所を必ず明記してください)、(3)代表者の電話番号、(4)保護者が一緒の場合はその人数を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。
 ※1回の入力あるいは1枚のはがきで、2名まで申込可。
 申込先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館ボランティア室「7月5日勾玉作り」係 申込締切：6月8日(月) 必着

おつけ 根付作り

本館10室と高円宮コレクションの根付を見学した後に、焼くとかたまる樹脂でできた粘土で根付を制作します。完成品はお持ち帰りいただけます。

日時：①8月2日(日) ②9月6日(日) 各回13:30~15:30
 会場：本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)
 対象：①小学3年生~中学生(保護者の見学可能) ②高校生以上
 定員：各回20名程度(応募者多数の場合は抽選)
 参加費：無料(ただし、保護者および大学生以上は当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォームまたは往復はがきでお申し込みください。往復はがきの場合には、「往信用裏面」に(1)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな・お子さんの学年、(2)参加者全員の郵便番号・住所(2名の場合はそれぞれの住所を必ず明記してください)、(3)代表者の電話番号、(4)保護者が一緒の場合はその人数を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。
 ※1回の入力あるいは1枚のはがきで、2名まで申込可。
 申込先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館ボランティア室「①または②の参加希望日」根付作り」係 申込締切：①7月6日(月) ②8月3日(月) いずれも必着



*「東洋館シアター」とは、東洋館TNM&TOPPANミュージアムシアターのことで、

*事前申込プログラムにお申し込みいただいた方には、当落に関わらずご連絡します。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、各申込先に電話でお問い合わせください。TEL:03-3822-1111(代)

*各種催し物にご応募の際に提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。終了後はすみやかに破棄します。



ワークショップについて教えて!



ほほーい!トナーハクのワークショップ「ふれて納得!茶の湯の茶碗」に参加してきたほ!



ワークショップって興味あるけど、実際に体験したことないわ。



今日はそんなユリノキちゃんの疑問に答えるほー!

Q1 そもそも、ワークショップってなに?

オリジナルの作品を作ったり、研究員に話を聞いたりする体験型のプログラムです。実際に体験することで、展示室での鑑賞をもっと楽しむことができます。



研究員さんの話を聞きながら、展示をじっくり見るほー

Q2 どんなワークショップがあるの?

「勾玉作り」「お皿づくり」など自分で作るもの、「屏風体験!」「仏像のみかた」など鑑賞するものがあります。また、「学芸員に挑戦!」といった学芸員になりきって作品の扱い方を体験するワークショップもあります。



庭園の茶室でじっさいにお茶碗を使ったほー!

Q3 誰が参加できるの?

親子で参加できる「ファミリーワークショップ」や、おとなが楽しめる「一般向け」、小学生や中学生に向けたものもあります。



お父さん、お母さんも一緒に楽しんでいるほ!

Q4 いつやってるの?

土・日・祝日に開催されることが多いです。夜間開館実施日の金曜日に行くこともあります。



金曜日の夜なら仕事帰りに参加できるほ!

Q5 どうやって参加するの?

ほとんどのワークショップは事前申込制になっています。当館ウェブサイトの(催し物)から(ワークショップ)のページをご覧ください。各ワークショップの申込フォームから、申し込みます。本誌毎号12~13ページも参考に!また、本館19室の「トナーハクでデザイン」など、当日参加していただけるものもあります。



なるほー……。ワークショップのことが少しわかったわ。



セルフをとらないでほ! ボクといっしょに参加したみんなも、お抹茶を飲んだりお茶碗に名前をつけたり、ワークショップを楽しんでたほ。



今度はいっしょに参加しましょ!

もちろんだほー!



初夏東博寄席

日時:6月20日(土) 開演13:30 開場13:00 会場:平成館大講堂
 出演:金原亨馬生、金原亨馬治、金原亨馬玉、金原亨駒松、太田その、浅茅与志江
 料金:2,000円(全席自由)
 *当日は公演のチケットで総合文化展をご観覧いただけます。
 お問い合わせ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270
 *月曜日~金曜日の9:30~17:00(土日・祝休日は除く)
 *チケットのお求め方法、並びにイベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

東京国立博物館 初夏のコンサート~パリの香りを初夏によせて~

日時:6月21日(日) 開演14:00 開場13:30 会場:平成館ラウンジ
 出演:瀬川祥子(ヴァイオリン)、佐々木京子(ピアノ)
 曲目:クライスラー「ウィーン風小行進曲」「ウィーン奇想曲」、サン=サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ イ短調 作品28」、モンティ「チャルダッシュ」ほか
 料金:5,000円 友の会・賛助会割引 4,500円(全席自由)
 *当日はコンサートチケットで総合文化展をご観覧いただけます。
 主催:東京国立博物館、サロン・ド・ソネット
 お問い合わせ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270
 *月曜~金曜の9:30~17:00(土日・祝休日は除く)
 *チケットのお求め方法、並びにイベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

東京国立博物館 ファミリーコンサート

クラリネットだけの珍しい編成で、名曲の数々をお届けします。
 日時:6月28日(日) ①開場12:30 開演13:00 ②開場14:30 開演15:00
 会場:平成館ラウンジ 出演:東京クラリネットクワイア(演奏)、稲垣征夫(指揮)
 曲目:E.シュトラウス:ポルカ「プレーキかけずに」op.238(稲垣征夫編曲)、
 J.シュトラウス:加速度ワルツop.234(稲垣征夫編曲)、J.S.バッハ:幻想曲とフーガ 短調 BWV.537(磯崎敦博編曲)
 料金:無料(当日の入館料が必要) 定員:200名(先着順) *事前予約不要
 主催:東京国立博物館、東京クラリネット・クワイア
 協賛:上野のれん会、東京国立博物館ミュージアムショップ
 *イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

東京国立博物館賛助会員募集のご案内

東京国立博物館では賛助会制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同をいただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。

◎年会費

- 〈団体〉プレミアム会員 1000万円以上
 - 特別会員 100万円(1口)
 - 維持会員 20万円
- 〈個人〉プレミアム会員 100万円以上
 - 特別会員 20万円/維持会員 5万円

◎主な特典

- 特別展の内覧会にご招待
- 東京国立博物館ニュースの送付

◎申込方法

当館窓口のほか、当館ウェブサイト(クレジットカード決済)、銀行振込で随時受け付けています。

◎お問合せ

東京国立博物館総務部 賛助会担当
 電話 03-3822-1111(代)

平成館がリニューアルオープン

昨年12月よりリニューアル工事を行っていた平成館は、4月に2階・特別展示室がオープンしました。新しくなった展示室は、作品に合わせて色調整ができる照明や、展示台の高さ変更が可能な独立展示ケースの導入など、より多彩な展示を楽しんでいただける環境になりました。10月14日(水)には、1階・考古展示室も開室します。入り口正面に新たに設置された国宝「埴輪 掛甲の武人」専用ケースや、江田船山古墳出土の国宝「銀象嵌銘大刀」を展示する独立コーナーなど、こちらも新たな魅力満載です。どうぞお楽しみに!



考古展示室の新しい埴輪の展示台です。

東洋館8室・表慶館・法隆寺宝物館を休館します

下記の展示館を一時閉室・休館します。
 東洋館8室:8月3日(月)~9月7日(月)[展示環境整備のため]
 表慶館:当面の間[展示環境整備のため] *特別展・催し物開催時は開館します。
 法隆寺宝物館:~2016年3月14日(月)[環境整備工事のため]

臨時休館

6月23日(火)は電気設備等保守点検のため、臨時休館します。

「博物館に初もうで」広告ビジュアルが毎日広告デザイン賞準部門賞を受賞

2015年1月の「博物館に初もうで」の新聞広告が、毎日広告デザイン賞の流通・サービス部門で準部門賞を受賞しました。4年連続の受賞となります。メインビジュアルは新春特別公開の国宝「松林図屏風」。デザイン制作に携わった方々、また、初もうで、そして松もうでにご来館いただいたお客様に、改めて感謝を申し上げます。



受賞作品(新聞広告) クリエイティブディレクター:岡田園孝、アートディレクター:北川潤一

東京国立博物館賛助会員 2015年5月14日現在

特別会員 団体

- 日本電設工業株式会社様
- 株式会社 コア様
- 大日本印刷株式会社様
- 毎日新聞社様
- 株式会社 大林組様
- 朝日新聞社様
- 株式会社 ホテルオークラエンタープライズ様
- 株式会社 ミロク情報サービス様
- 読売新聞社様
- 三菱商事株式会社様
- 凸版印刷株式会社様
- フルカリ ジャパン株式会社様
- 公益財団法人 東芝国際交流財団様
- 株式会社 安井建築設計事務所
- 株式会社 ナガホリ
- 松本建設株式会社様
- 株式会社 古美術数本様
- 謙慎書道会様
- 近代書道研究所様
- 日本畜産産業株式会社様

維持会員 団体

- 株式会社 三冷社
- 株式会社 東京美術様
- 日本通運株式会社様
- 株式会社 安井建築設計事務所
- 株式会社 ナガホリ
- 松本建設株式会社様
- 株式会社 古美術数本様
- 謙慎書道会様
- 近代書道研究所様
- 日本畜産産業株式会社様
- 株式会社 東京書芸館様
- インフォコム株式会社様
- 学校法人 大勝院学園様
- 有限会社 システム設計 様
- TBS 様
- 株式会社 インターネットインシアティブ 様
- 公和図書株式会社様
- 株式会社 小西美術工芸社 様
- 有限会社 キャラリー竹柳堂 様
- 株式会社 青仲社 様
- 株式会社 モリサワ 様
- アミ開発有限会社 様
- 光村図書出版株式会社 様
- キョーリン製菓ホールディングス株式会社 様
- 株式会社 資生堂 様
- 株式会社 グラスバウハウージャパン 様
- 株式会社 デュナミス 様
- キョクマン株式会社 様
- 公益社団法人 創玄書道会 様
- 朝陽書道会 様
- 一般社団法人 書芸文化院 様
- 株式会社 精養軒 様
- 株式会社 都市環境企画 様
- 一般社団法人 学士会 様
- 株式会社 清光社 様
- 有限会社 アトリエエビス 様
- 一般社団法人 学士会 様
- 公益財団法人 書道芸術院 様
- アズビル株式会社 様

個人

- | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|-------------|
| プレミアム会員 | 関谷 徳衛様 | 上野 孝一様 | 池谷 正夫様 | 伊藤 喜雄様 | 福井 一夫様 | 岩本 光雄様 | 小塚 泰博様 | 佐藤 芙蓉様 | 田中 文雄様 | 笠原 勉様 | 石飛 博光様 |
| | 岩間 良孝様 | 高橋 守様 | 北山 喜立様 | 脇 兼一郎様 | 井上 雄吉様 | 山本 隆幸様 | 星 八郎様 | 青山 慶示様 | 宮下 雅博様 | 長瀬 正行様 | 清原 真里様 |
| | | 小澤 桂一様 | 山田 泰子様 | 青山 道夫様 | 大森 雅子様 | 榎本 享世様 | 星 弘道様 | 谷内 英一様 | 川上 宗雪様 | 武井 伸之様 | 角田 保行様 |
| 特別会員 | 上久保のり子様 | 柴田 陸子様 | 木谷 順一郎様 | 細川 要子様 | 名取 幸二様 | 田頭 一舟様 | 西永 義久様 | 杭迫 柏樹様 | 一川 毅彦様 | 前田 寿子様 | 野田 和佳子様 |
| | 辻 泰二様 | 柳田 良豊様 | 岡田 博子様 | 高梨 兵左衛門様 | 錦織 伸一様 | 岡田 良雄様 | 山田 伊知郎様 | 樋口 順一様 | 中村 雅彦様 | 高木 紘司様 | 水田 涉子様 |
| | 昆 政彦様 | 長谷川 英樹様 | 岡田 博三様 | 渡久地 ツル子様 | 鈴木 幸一様 | 岡田 良雄様 | 中野 俊介様 | 樋口 順一様 | 中村 和子様 | 重田 鏡子様 | 吉原 剛一様 |
| | 田中 将介様 | 池田 孝一様 | 津久井 秀郎様 | 汐崎 浩正様 | 秋元 文子様 | 井上 保様 | 高木 聖雨様 | 長嶋 益子様 | 高橋 薫様 | 田中 三伊様 | 春日 信彦様 |
| | 堀内 洋志様 | 木村 剛様 | 林 浩彦様 | 堤 勝代様 | 土師 詔三様 | 鈴木 春朝様 | 田浦 宏己様 | 鶴 晃秀様 | 清田 志郎様 | 黒河 英俊様 | 本吉 丈夫様 |
| | 林 秀彦様 | 観世 あすか様 | 神通豊様 | 平井 千恵子様 | 上塚 建次様 | 阿部和加子様 | 山中 翠谷様 | 藤本 勝司様 | 宮川 寛子様 | 鈴木 健之様 | 重田 鏡子様 |
| 維持会員 | 星 望由尚様 | 櫻井 惠様 | 秦 芳彦様 | 鏡 賢志様 | 倉片 康雄様 | 師田 久子様 | 田中 節山様 | 高山 真行様 | 佐野 淑子様 | 岩本 みち子様 | 松原 聡様 |
| | 木村 則子様 | 渡辺 章様 | 伊佐 健二様 | 高橋 静雄様 | 栗山 哲夫様 | 井茂 圭洞様 | 荒木 章様 | 高橋 薫様 | 中村 光宏様 | 廣瀬 敬章様 | 五嶋 滋之様 |
| | 高木 聖鶴様 | 福垣 哲行様 | 永久 幸範様 | 田中 千秋様 | 大川 鶴翁様 | 高味 良信様 | 福岡 政志様 | 鈴木 深泉様 | 岩瀬 野史様 | 藤原 秀文様 | 若佐 惠子様 |
| | 伊藤 匠彦様 | 飯岡 雄一様 | 五十嵐 良和様 | 小西 時也様 | 佐藤 禎一様 | 野本 陽代様 | 関口 大志様 | 今村 正様 | 青木 瑞枝様 | 堀川 佳津美様 | 島谷 桂子様 |
| | 飯内 匠彦様 | 峯村 協成様 | 石川 公子様 | 清川 勉様 | 田中 榮二様 | 福田 倫子様 | 柳村 衛様 | 李 雲鶴様 | 川上 陽子様 | 瀧本 萬様 | 池川 統様 |
| | 服部 悦子様 | 高瀬 正樹様 | 青山 千代様 | 仙石 哲朗様 | 谷川 紀彦様 | 榎澤 剛志様 | 新保 幸男様 | 供田 扶美様 | 福代 映山様 | 秦 貴清様 | 檀上 静香様 |
| | 岩沢 重美様 | 坂井 俊彦様 | 藤崎 英喜様 | 高見 康雄様 | 山口 隆司様 | 小日向 志乃様 | 手塚 真由美様 | 福武 正廣様 | 竹内 明世様 | 小野 透様 | 竹中 洋介様 |
| | 高田 朝子様 | 寺浦 信之様 | 永田 実香様 | 田中 望様 | 原 一之様 | 佐藤 貴士様 | 井出 宗則様 | 江幡 真史様 | 平田 恭之様 | 小野 透様 | 竹中 洋介様 |
| | 藤原 京子様 | 高木 美華子様 | 西岡 康宏様 | 三井 速雄様 | 会田 健一様 | 横田 隆義様 | 土屋 和彦様 | 竹内 和世様 | 平尾 佳淑様 | 菅野 良子様 | 杉浦 礼子様 |
| | 藤原 邦裕様 | 吉原 知良様 | 友景 紀子様 | 坂詰 貴司様 | 桐畑 政孝様 | 高橋 明美様 | 碓田 栄一様 | 岡野 一昭様 | 水野 和良様 | 中田 公人様 | 薄井 美香様 |
| | 和田 喜美子様 | 古屋 光夫様 | 東野 治之様 | 吉田 靖様 | 相良 多恵子様 | 村井 明美様 | 岡崎 公様 | 伊藤 彰信様 | 三浦 盛広様 | 中島 米治郎様 | 向山 裕子様 |
| | 佐々木 芳絵様 | 根田 穂美子様 | 竹下 佳宏様 | 松本 雅彦様 | 熊谷 勝昌様 | 廣田 穰様 | 林 和人様 | 小林 浩和様 | 金光 真佐一様 | 田中 久丸様 | 上島 啓彦様 |
| | 藤原 紀男様 | 松本 澄子様 | 野澤 智子様 | 篠田 弘様 | 鈴木 徹様 | 杉山 泰規様 | 吉永 喜代子様 | 加藤 正毅様 | 梅澤 鳳舞様 | 神田 靖男様 | 梅田 光昭様 |
| | 中川 俊光様 | 是常 博様 | 坂田 浩一様 | 片山 正紀様 | 今里 美幸様 | 笹森 美子様 | 清水 透石様 | 蔵口 真理様 | 羽石 史生様 | 森本 晃生様 | ほか97名2社、順不同 |

TNM & TOPPANミュージアムシアター

○『よみがえる江戸城 江戸東京 上野編』～7月5日(日)

*関連展示:本誌7ページ

*本作品では英語の音声ガイドを無料で提供します

○『パシェリエンブタハのミイラ(仮題)』7月8日(水)～10月12日(月・祝)

エックス線CTスキャン、三次元計測といった最新のデジタルアーカイブデータを用いて、骨格などの内部の様子や、棺の蓋の絵柄の再現など、「パシェリエンブタハのミイラ」の謎に迫ります。

*関連展示:本誌4ページ

料金:一般・大学生・高校生:500円、小学生・中学生:300円、未就学児、障がい者及び同伴者1名:無料(1作品/1回あたり)

*夏休み期間中の7月22日(水)～9月13日(日)は、小・中学生は鑑賞無料です。

*総合文化展とセット購入で一般:1,000円/大学生800円

*所要時間は約40分です。鑑賞には当日の予約が必要です。

*演目・スケジュールは都合により変更になる場合があります。

*詳細はウェブサイトをご覧ください。 URL <http://www.toppa-vr.jp/mt/>

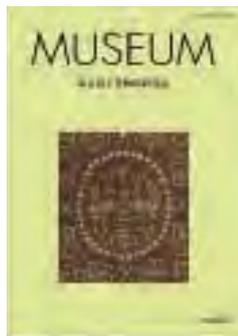
『MUSEUM』655号(2015年4月15日発行)の掲載論文

①『「報告」法隆寺伝来・上代裂 綾幡足と錦残 欠等 一平成二十二年度修理の成果』
沢田むつ代(当館客員研究員)・三田覚之(当館教育普及室兼工芸室研究員)

②『「作品紹介」赤染茶碗 銘鶴 道入作』
今井敦(文化庁)

③『「研究ノート」特集「熊めぐり」の教育展示に関する一考察』
神辺知加(当館教育講座室主任研究員)

お問合せ:当館ミュージアムショップまたは
中央公論事業出版(電話03-3535-1321)



定価:1,543円(税込)

資料館より-和古書・洋古書デジタル画像の公開について

当館では、所蔵する貴重な和古書、洋古書および漢籍のデジタル化を進めてきましたが、これらを「東京国立博物館デジタルライブラリー」として公開しました。当館以外ではあまり所蔵されていない貴重な本の画像を、インターネット上でご覧いただけます。検索で図版のある本だけに絞り込む機能も用意しましたので、近世以前の和や外国語の本を読むことに慣れていない方でも、様々な図版をお楽しみいただけます。収録資料は随時追加していきます。



「デジタルライブラリー」の閲覧画面



「クレオパトラとエジプトの王妃展」チケットプレゼント

本誌3ページでご紹介した「クレオパトラとエジプトの王妃展」(7月11日(土)～9月23日(水・祝))の無料観覧券を抽選で10組20名様にプレゼントします。締切は7月27日(月)必着。

*プレゼントの応募方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢ならびにこの号で一番おもしろかったページをご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館 広報室「ニュース6・7月号」プレゼント係



東京国立博物館利用案内

開館時間:

9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)

- 12月までの特別展開催期間中の金曜日は20:00まで
- 4月～9月までの土・日曜、祝・休日は18:00まで
- 10月2日(金)、3日(土)は22:00まで
- 10月31日(土)～11月2日(月)は20:00まで

休館日:

月曜日(祝日・休日当たる場合は開館、平日休館)

- 8月10日(月)、11月2日(月)、2016年3月28日(月)は開館
- 6月23日(火)は電気設備等保守点検のため、臨時休館
- 2015年の年末は12月23日(水・祝)まで開館、2016年は1月2日(土)から開館

*特別展等の開催に伴い、開館時間及び休館日は変更になることがあります。

総合文化展観覧料金

一般=620(520)円 大学生=410(310)円

- ()内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料。満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方は無料
- 敬老の日(9月21日(月・祝))は、総合文化展のみ無料

最新情報は、ウェブサイト、
Facebook、Twitter、メールマガジンで!
東京国立博物館ウェブサイト
<http://www.tnm.jp/>

*各種イベントのお申込に際してご提供いただいた個人情報は、当該目的のみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします。

東京国立博物館ニュースの定期購読

年間(6冊分)を1,000円の送料・事務費でご自宅にお届けします。パスポート・ベーシックと同時申し込みで100円割引(会員期間と同一期間の購読に限る)。
*次号よりご送付希望の場合、締切は7月10日(金)です。

東京国立博物館友の会&パスポート

友の会 発行日から1年間有効

年会費 10,300円

*継続入会(パスポート・ベーシックを含む)の場合は9,800円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。特別展観覧券(12枚)の配布、そのほか本誌の定期郵送など様々な特典があります。

パスポート 発行日から1年間有効

一般 4,100円
29歳以下 3,000円
学生 2,500円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも、特別展は1回ずつ計6回まで観覧可能です。

ベーシック 発行日から1年間有効

一般 1,500円
29歳以下 1,100円
学生 900円

【特典】東京国立博物館の総合文化展を何度でも観覧できます。

◎お問合せ

電話03-3822-1111(代)友の会・パスポート担当
FAX03-3821-9680

▶各種お申込みは当館窓口・ウェブサイトまたは郵便振替で

[ウェブサイト]

申込フォームよりお申し込みください。クレジットカードによる電子決済をご利用いただけます。

[郵便振替でのお申込]

- 振替用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください。
- 振替用紙の半券が領収書になります。有効期間終了まで保管しておいてください。
- 振替手数料はお客様負担となります。
- ご入金確認日より会員証等がお手元に届くまで2週間程度かかります。

友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会
口座番号00160-6-406616

●振替用紙には申込区分(新規・継続)を記入し、[継続]の方は、有効期限内の会員証等のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

東京国立博物館ニュースの定期購読&パスポート・ベーシック

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート&ニュース
口座番号00140-1-668060

●パスポート・ベーシックの申し込みの場合、振替用紙に申込区分([パスポート・ベーシック][一般・29歳以下・学生])を記入し、[29歳以下]・[学生]の方は、年齢のわかる身分証明証のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

*一度納められた料金の払戻はいたしません。

1月	休館日	特別展「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」
2月	G「古代中国漆工芸の大作 夾紵大鑑」14:00 東洋館シアター 建 11:00	
3月		
4月	東 11:00	
5月	夜間開館 (20:00まで)	
6月	時間延長 (18:00まで) 樹 13:30 本 14:00	
7月	時間延長 (18:00まで) 作「勾玉作り」13:30*1 考 14:30	
8月	休館日	
9月	G「日御碕神社の甲冑と模写について」14:00 本館 14室	
10月	樹 13:30	
11月	庭 14:00 本 14:00	
12月		
13月	時間延長 (18:00まで) 陶 14:30	
14日	時間延長 (18:00まで) 近 13:00 浮 14:00	
15月	休館日	
16月		
17月		
18月	彫 15:00	
19月		
20日	時間延長 (18:00まで) W「友禅染に挑戦!!」①10:00 ②14:00 本館地下教育普及スペース 建 11:00 樹 13:30 本 14:00 初夏東博寄席 13:30 平成館大講堂*2	
21日	時間延長 (18:00まで) 初夏のコンサート 14:00 平成館ラウンジ*2 英 11:00 東 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30	
22月	休館日	
23月	臨時休館日	
24月		
25月	本 14:00	
26月		
27日	時間延長 (18:00まで) 講「呉服商「大彦」の小袖コレクションについて」 13:30 平成館大講堂 近 11:00 刀 13:30 陶 14:30	
28日	時間延長 (18:00まで) 彫 11:00 庭 14:00 浮 14:00 ファミリーコンサート①13:00 ②15:00 平成館ラウンジ	
29月	休館日	
30月	G「京の姿、敵鳥の姿」14:00 本館地下教育普及スペース	

1月		
2月	東 11:00	
3月		
4日	時間延長 (18:00まで) 樹 13:30 本 14:00	
5日	時間延長 (18:00まで) 作「勾玉作り」13:30 考 14:30	
6月	休館日	
7月	G「インドネシアのワヤン」14:00 東洋館 13室 建 11:00	
8月	樹 13:30	
9月	庭 14:00 本 14:00	
10月		
11日	時間延長 (18:00まで) 「クレオパトラとエジプトの王妃展」 【王妃】講「クレオパトラとエジプトの王妃」13:30 平成館大講堂 陶 14:30	
12日	時間延長 (18:00まで) 近 13:00 浮 14:00	
13月	休館日	
14月	G「呉服商「大彦」の小袖コレクション」14:00 東洋館シアター	
15月		
16月	彫 15:00	
17月	夜間開館 (20:00まで)	
18日	時間延長 (18:00まで) 建 11:00 (手話通訳付) 樹 13:30 本 14:00	
19日	時間延長 (18:00まで) 英 11:00 東 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30	
20月・祝	時間延長 (18:00まで)	
21月	休館日	
22月	親子のギャラリー「ミイラとエジプトの神々」	
23月	本 14:00	
24月	夜間開館 (20:00まで)	
25日	時間延長 (18:00まで) 講「大谷探検隊とシルクロード美術」13:30 平成館大講堂 W「からだが 動くエビを作ってみよう」13:00 本館地下教育普及スペース 近 11:00 刀 13:30 陶 14:30	
26日	時間延長 (18:00まで) W「からだが動くエビを作ってみよう」13:00 本館地下教育普及スペース 彫 11:00 庭 14:00 浮 14:00	
27月	休館日 【王妃】キッズデー 10:00～15:00	
28月	G「キリシタン関係遺品にみる聖母マリア信仰」14:00 平成館企画展示室	
29月		
30月		
31月	夜間開館 (20:00まで)	(9/13まで) (9/23まで)

【王妃】＝「クレオパトラとエジプトの王妃展」関連事業、詳細は本誌3ページ
*1：事前申込制、申し込みは締め切りました
*2：有料イベント、詳細は本誌14ページ

- 講＝月例講演会等、詳細は本誌12ページ(特別展関連事業については、当該ページ)
- G＝ギャラリートーク、詳細は本誌12ページ
- W＝ワークショップ、詳細は本誌12ページ
- ☎＝託児サービス実施日(12:30～15:30) 事前予約制 有料
- 作＝ボランティアによる子どもたちのアートスタジオ 事前申込制 詳細は本誌13ページ
- 本＝ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所：本館1階エントランス
- 浮＝ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所：本館1階エントランス
- 陶＝ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所：本館1階エントランス
- 彫＝ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所：本館1階エントランス
- 樹＝ボランティアによる樹木ツアー、集合場所：本館1階エントランス
- 考＝ボランティアによる考古展示ガイド、集合場所：本館1階エントランス(本館1室をご案内します)

- 茶＝ボランティアによる応挙館での茶会、集合場所：本館1階エントランス(参加費500円、先着15名、開始30分前に集合場所で整理券配布)
 - 庭＝ボランティアによる庭園茶室ツアー、集合場所：本館1階エントランス(先着15名、開始30分前に集合場所で整理券配布)
 - 英＝ボランティアによる英語ガイド(日本美術の流れ)、集合場所：本館1階エントランス
 - 建＝ボランティアによるたてもの散歩ツアー、集合場所：本館1階エントランス
 - 近＝ボランティアによる近代の美術ガイド、集合場所：本館1階エントランス
 - 刀＝ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー、集合場所：本館1階エントランス
 - 東＝ボランティアによる東洋館ツアー、集合場所：東洋館1階エントランス(木曜日は「仏像の旅」、日曜日は「東洋館ハイライト」をご案内します)
- *屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。